

パレスチナの歴史的分岐点十一月二日



世界がパレスチナを知る

PALESTINE CINEMADAYS

2026.11.02 mon 大津市立中央公民館

13:30-20:00 (13:20開場・プログラムは裏面)

主催 Filmlab Palestine
共催は裏面に記載



入場無料

各回定員60名（予約優先）
お申込みは右のQRから



上映作品とプログラム

Films and Program

13:30



ハイファに戻って

ガッサン・カナファ二原作。1967年の戦争の後、あるパレスチナ人の夫婦は、1948年の戦争の際にやむを得ず置き去りにした赤ん坊を探しにハイファへと戻る。そこでその子がイスラエル人に養子として育てられ今は兵士になっているのを知る。

Drama, 77min

15:10



採集する人々

『Foragers（採集する人々）』は、ドキュメンタリーとフィクションを織り交ぜながら、イスラエル自然公園庁とパレスチナ人の採集民との間で繰り広げられる激しい対立を描いている。

Documentary, 65min

16:30



ガザウィヤート 小さなガザの物語

フィルムラボ・パレスチナが制作した4本の短編ドキュメンタリー作品集。ジェノサイドの渦中にあるガザの女性たちの声に再び光を当てる。

Documentary, 28min

17:15



ボイコット

反ボイコット法が全米を席卷する中、表現の自由を守るための反動もまた広がっている。一般市民がこれらの法律の合憲性を争っており、この全国的な争いは最高裁にまで持ち込まれる可能性が高い。

Documentary, 73min

18:45



花は静かに証言する

スコットランドを拠点とするパレスチナ系映画監督が、パレスチナの野花を収めた、非常に貴重なスコットランドの映画アーカイブを発見し、その映像を取り戻すことを決意する。

Documentary, 17min

休憩時



フェアトレードコーヒー・ オリーブオイルのブース

各映画の間の休憩時間は15分ほどです。会場ではフェアトレードコーヒーやフェアトレードチョコレートをとお楽しみいただけます。パレスチナのオリーブオイルもありますよ。

休憩時間

市民団体による上映会です。すべて日本語の字幕付きです。
何作品でも鑑賞いただけますが上映中の出入りはなるべくご遠慮ください

共催（五十音順）

AFZ Japan 推進チーム。
Palestine Film Network Shiga（以下構成団体）
NPO 法人 HCC グループ（フェアトレードショップねこのひたい） / 常慶寺 / ZENKO 滋賀 / 脱原発・滋賀☆アクション / 福賢寺 / 平和と市民自治のまち大津をともにつくる会 / 辺野古新基地ストップ滋賀の会 / なかまユニオン滋賀分会

協力

中央学区『人権・生涯』学習推進協議会 / よつばホームデリバリー

連絡先

moveotsu@gmail.com



Apartheid Free Zone Japan推進
チーム公式サイト



Palestine Cinema Days
公式サイト
トレーラーにアクセスできます